

24号 全自動タイプ

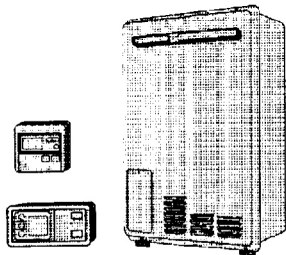
大阪ガス

ガスふろ給湯器

取扱説明書

屋外設置形 32-750, 751, 752, 753, 754, 755 型

GJ-A24D
GJ-A24D
GJ-A24C4-B
GJ-A24A4-B
GJ-A24B4-B
(BL認定品)



このたびは、大阪ガスのガスふろ給湯器をお買い上げいただきまして、ありがとうございました。

- ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店にお問い合わせください。
- 別添付の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。
- この取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにて再購入してください。

大阪ガスのお問い合わせ先

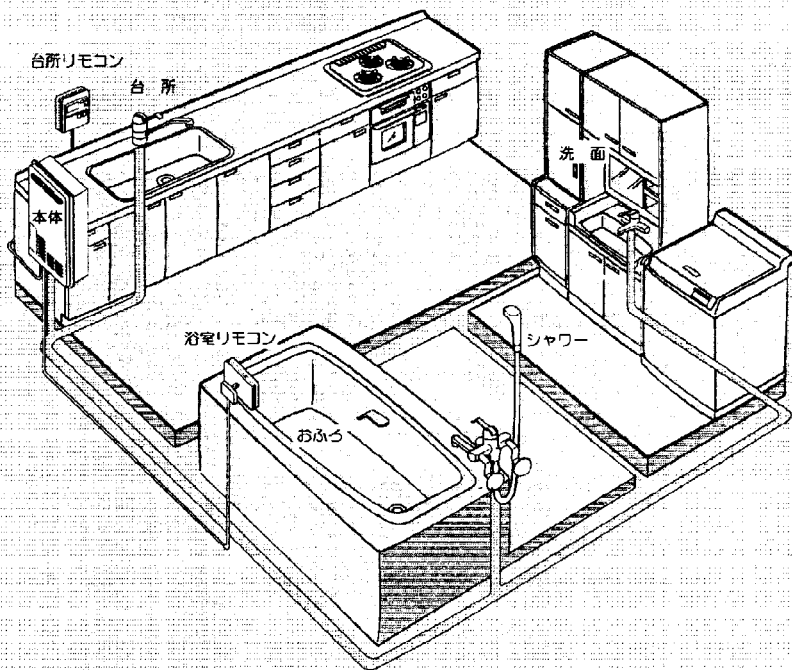
大阪事業本部 〒550-0023 大阪市西区千代崎3丁目南2-37 電話 大阪 06(586)1122
 南部事業本部 〒590-0973 堺市住吉南町2-2-19 電話 堺 0722(38)1131
 和歌山支社 〒640-8033 和歌山市本町1-5 電話 和歌山 0734(31)2481
 北東部事業本部 〒578-0925 東大阪市福栄2-3-17 電話 河内 0729(62)1131
 北部事業所 〒569-0025 高槻市藤の里町39-6 電話 高槻 0726(71)0361
 奈良支社 〒631-0036 奈良市学園北2-4-1 電話 奈良 0742(44)1111
 兵庫県事業本部 〒650-0044 神戸市中央区真川町1-8-2 電話 神戸 078(380)3100
 姫路支社 〒670-0836 姫路市神樂町1-8 電話 姫路 0792(85)2221
 豊岡支社 〒668-0047 豊岡市三坂町6-57 電話 豊岡 0796(23)2221
 京滋事業本部 〒690-8815 京都市下京区中堂寺栗田町1 電話 京都 075(311)7381
 滋賀支社 〒525-0037 彦根市西大路町5-34 電話 彦根 077(562)5311
 滋賀東支社 〒522-0074 彦根市大東町12-11 電話 彦根 0749(22)3131
 長浜営業センター 〒526-0058 長浜市南呉服町3-4 電話 長浜 0749(62)7171
 本社 〒541-0046 大阪市中央区平野町4-12 電話 大阪 06(202)2221

大阪ガス株式会社

リモコンですばやく給湯・お湯はり… 入浴が快適に!

- 適温・適量のお湯はりができれば自動消火するお湯はり運転。
- 湯温が下がっても設定温度に戻る自動追いだし。
- おふろのお湯が減ると、すぐ出てくる自動足し湯。
- シャワーとおふろ追いだしが同時にできる独立運転。
- 万一の異常をお知らせするOKモニター付。
- 給湯の断続的な使用時に温度変化の少ない、Q機能付。
- 設定温度のお湯が速く出るように機器内のお湯を保温する給湯保温機能付。

● 本製品は一般家庭用のため、業務用には使用しないでください。著しく機器の寿命が縮まります。



もくじ

必ずご確認ください

	ページ
● 安全上のご注意	4
● 使用上のお願	9

使いかた

	ページ
● 入浴準備メモ	11
● 早見表	12
● 初めてお使いになるとき	14
● お湯の出しかた	16
● 給湯保温運転のしかた	18
● 給湯保温予約のしかた	20
● お湯はりのしかた	22
● 湯かけん運転のしかた	24
● シャワーのしかた	25
● 日常の点検とお手入れ	26




必要なときにお読みください

	ページ
● 故障かな?	28
● 凍結予防について	31
● 仕様	34
● 各部のなまえ	35
● アフターサービスについて	39




安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見誤って誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

-  **危険** この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
-  **警告** この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
-  **注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

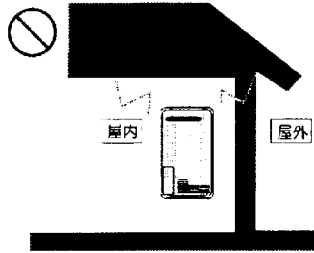
■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)

-  このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
-  このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
-  この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

危険

設置工事時のご注意


■屋内に設置しない




燃焼排ガスが室内に充満したり、正常な給排気ができないため異常燃焼し、酸欠や一酸化炭素中毒などの原因となります。

■ガス漏れに気付いたときは、ガス栓を閉め、もよりのガス会社へ連絡する

ガス栓を閉める




ガス会社に連絡する



そのままにしておくと、引火し、爆発・火災の原因となります。

※混合水栓は、レバーを上げた状態で給湯栓「開」の場合で説明しています。

警告

- 異常燃焼・臭気・異常音を感じたとき、地震・火災のときは次の手順に従う
 -  給湯栓を閉める
 - 
 - 運転・給湯保温予約スイッチを「切」にする
 - 
 - 給水元栓・ガス栓を閉める
 - 
 - お買い上げの販売店またはガス会社に連絡する
 - 
 - そのままにしておくと、火災の原因となります。
- お出掛けやお休みなど長時間使用しないときは、運転・給湯保温予約スイッチを「切」にする
 -  
 - 旅行など、長時間使用しない場合は凍結予防のため水抜きを行なう(取扱説明書参照)
 - ガス漏れが生じた場合、火災の原因となります。
- 子供を浴室内で遊ばせない、また浴そうの循環口付近に潜ったりしない
 - 
 - 思わぬ事故の原因となります。
- ガス漏れ時は、絶対に火をつけたり電気器具のスイッチの「入・切」などはない
 -  火気禁止
 - 
 - 
 - 引火し、爆発・火災の原因となります。
- 燃えやすいものは離す
 -  上方300 mm以上
 - 左 150 mm以上
 - 右 150 mm以上
 - 前方 600 mm以上
 - 
 - 上記の離隔距離を確保しないと、火災の原因となります。
- スプレー缶を給排気口の前方に置かない、前方で使用しない
 - 
 - 熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発・火災の原因となります。
- ガソリン・ベンジン・灯油など引火のおそれのあるものを近くで使用しない
 - 
 - 火災の原因となります。

安全上のご注意

必ずお守りください

給湯・シャワー使用時のご注意

■シャワー使用時は、配管内の湯が出てしまうまで待ち、手のひらで湯温を確認したのち使用する、また入浴時も湯温を確認する



確認を怠ると、やけどの原因となります。

■熱湯と水との混合水栓では、必ず先に熱湯の栓を止める



水栓を先に止めると配管内に熱い湯が残り、再出湯時熱い湯が出てやけどの原因となります。

■混合水栓ではシャワーと蛇口との切り換えレバーは必ず定位まで回す



途中で止めると熱い湯が出て、やけどの原因となります。

■混合水栓を使用している場合他の給湯栓を開けるとやけどの恐れがあります

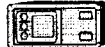


やけど注意

急に熱い湯が出る場合があります。

●配管内の熱い湯が出てしまうまで待ち、手のひらで湯温を確認したのち使用してください。

■給湯・シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない



高温に設定されると熱湯によるやけどや、低温に設定されたリスイッチ「切」にされると冷水になり、びっくりしてけがの原因となります。



■給湯・シャワー使用時はまず優先表示の点灯・設定温度を確認する



確認を怠ると、やけどの原因となります。

■必ず銘板に表示のガス・電源を使用する



ガスふろがま	
型式	
都市ガス用	ガス消費量
大 (kW)	kcal/h
小 (kW)	kcal/h
ふろ (kW)	
電源	AC100V○Hz
W	
製造年月(例:○年×月製)を示します。	
○○○○××××月-○○○	

他のガス種・電源を使用すると機器が正常に作動しなくなり、異常燃焼し、一酸化炭素中毒や火災などの原因となります。

■機器の設置、移動の工事はお買い上げの販売店に依頼する



正常に機器が設置されないと火災や機器故障の原因となります。

■増改築などにより屋内状態にしない(波板などにより囲いをしない)



正常な給排気ができないため異常燃焼し、一酸化炭素中毒などの原因となります。

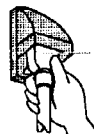
■給排気口をおおわない



火災や異常燃焼による機器故障の原因となります。

警告

■電源プラグは根元まで確実に差し込む



電源プラグ

差し込みが不十分ですと、感電や発熱による火災の原因となります。

■電源プラグのほりこりなどは定期的にとる



プラグにほりこりなどがたまること、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。

■濡れた手で、電源プラグの抜き差しをしない



感電の原因となります。

■電源コード・電源プラグを破損させるようなことはしない



傷つけたり、加工したり、熱器具(高温部)に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを置けたり、束ねたりしない

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流 100 V 以外での使用はしない



たご足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

■電源プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグをもって抜く



コードを引っ張ると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因となります。

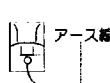
注意

■点火時、消火時、使用中はリモコンの燃焼表示の点灯・消灯を確認する



確認を怠ると、機器の異常を早期に見えなくなる可能性があります。

■アース接続されていることを確認する



漏電が生じた場合、感電の原因となります。
●アース接続されていない場合は、販売店に依頼してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 注意

■給湯・シャワー・お湯はり・追いだき用として使用する

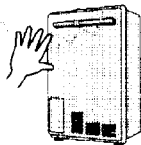


他の用途に使用すると、火災や機器故障の原因となります。

■使用中や消火直後は、排気口付近に触れない

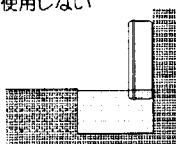


接触禁止



やけどの原因となります。

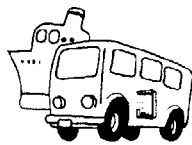
■排水の不良などで機器が冠水するような状態では使用しない



火災や異常燃焼による機器故障の原因となります。

●販売店にご相談ください。

■車両・船舶への設置はしない

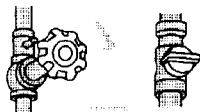


振動により機器が転倒し、火災や機器故障の原因となります。

■点検・お手入れは次の手順に従う



給水元栓・ガス栓を閉める



電源プラグを抜く



機器が冷えてから行なう
(※マニュアル参照)

やけどや機器故障の原因となります。

■お客様ご自身で修理・分解・改造をしない(フロントカバーを外さない)



分解禁止



不備が生じた場合、火災や機器故障の原因となります。

●販売店に依頼してください。

■機器内に長時間たまってた水や、朝一番に使用のお湯は飲まない、調理に使わない



健康を損なう恐れがあります。(雑用水としてお使いください。)

■機器の上ののったり、物をのせたりしない



やけどや機器の転倒により、けが・機器故障の原因となります。

■ソーラー(太陽熱温水)システムに接続しない



高温水が出て、やけどや機器故障の原因となります。

■凍結後、再使用する際は全ての給湯栓から水が出ることを確認し、機器および配管から水漏れのないことを確認する



水漏れによる床や壁などの損害は、お客様のご負担となります。

使用上のお願い

■浴そう内の循環口はタオルなどでふさがない

機器故障の原因となります。

■硫黄、酸、アルカリを含んだ入浴剤、洗剤はそれらの注意書きをよく読んで機器に影響のないものを使用する

入浴剤・洗剤などによっては、機器故障の原因となるものがあります。

■この機器の付属品、補助用員以外は使用しない

機器故障の原因となります。

■断水のときは、給湯栓を閉め、運転スイッチを「切」にする
給湯栓を閉める



運転スイッチを「切」にする

運転
切/入

そのままにしておくと、機器故障の原因となります。

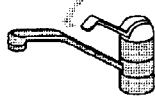
■使用後は運転スイッチを「切」にする

運転
切/入

凍結し給湯管が破裂した場合や、子供がいたずらしたときお湯が出続ける場合があります。

使用上のお願い

■停電のときは、給湯栓を閉める



燃焼が停止し、水になります。

■台所リモコンは直射日光、水しぶき・蒸気のかかる場所で使用しない、設置しない

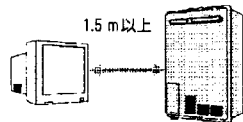


水しぶきなどがかかると台所リモコン故障の原因となります。

■浴室リモコンは直射日光の当たる場所で使用しない

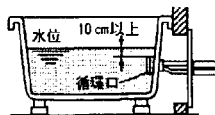
浴室リモコン故障の原因となります。

■テレビやラジオとは1.5 m以上離す



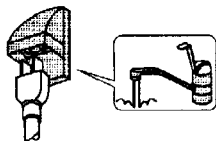
上記の距離を確保しないと雑音の原因となります。

■追いだきするときは水位が循環口より10 cm以上、上にあることを確認する



機器故障の原因となります。

■燃焼中、電源プラグを抜いて消火しない



機器故障の原因となります。

■混合水栓を使用の場合、ときどき水だけを流す、またサーモミキシングバルブご使用時はリモコンの温度設定をバルブの温度設定より高め(3~5℃)にする

給水側の水が長い間流れないと、一瞬にごった湯(赤水など)が出る場合があります。

■混合水栓を使用の場合、出口が絞られていないもの(瞬間湯沸器用混合水栓)を選ぶ

機器作動不良の原因となります。

■水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しない

機器作動不良の原因となります。

■夏期などぬるめのお湯がでないときは湯量を多くして使う

水温が高いとき湯量を絞ると、設定温度より高くなる場合があります。

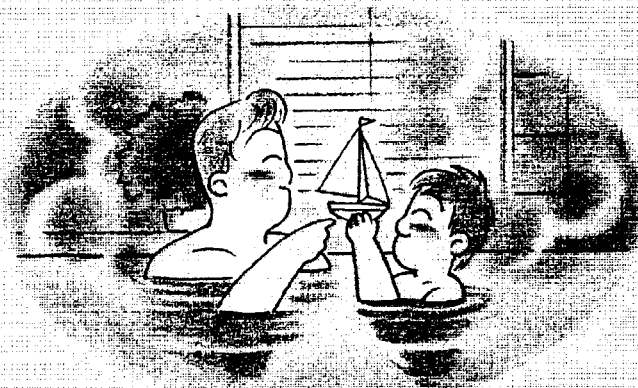
入浴健康メモ

参考

体の疲れをとる入浴のしかた!

●43~44℃のお湯に入る。
疲労の原因は体内に疲労物質(乳酸)がたまるため。そこで43~44℃の高めの温度だと、血行がぐんとよくなるので乳酸が早く体外に出てゆきませぬ。

●つかる時間は10分前後で。
熱い湯に10分間つかると、血液中の乳酸濃度が低くなり、お風呂から出て1時間ほどで疲労以前のレベルに戻ります。10分がきつい人は、短い時間で何回か入るとよいでしょう。



ストレスをとる入浴のしかた!

●39~41℃のぬるいお湯に入る。
ぬるめのお湯は、交感神経の活動をしずめ、リラックスを与えてくれる副交感神経の活動を優位にしてくれます。

●つかる時間は15~20分ほどで。
ぬるいお湯は、体への効果がゆつくりなため、長い入浴時間が必要で、ゆつくりついていると心臓への負担も少なく、血圧が下がってイライラが解消されてゆきます。

早見表

台所リモコン



お湯を出す・・・P116

1 押す



優先表示の確認

2 給湯温度を設定する



3 給湯栓を開ける



4 給湯栓を閉める



台所リモコン



お湯が速く出るように保温する・・・P116



1 押す



2 押す



給湯使用後約1時間、機器内のお湯を保温します。

台所リモコン



お湯が速く出るように予約する・・・P117



※現在時刻を合わせておく(←P116)

1 押す



2 押す



3 予約時刻を設定する



4 押す



予約時刻に給湯保温運転になります。

浴室リモコン



お風呂にお湯をはる・・・P122

※お風呂の排水栓を閉じる

1 押す



2 水位を設定する



3 風呂温度を設定する



4 押す



設定した水位・温度をお湯はりすると止まり、その後4時間保温と足し湯を続けます。

浴室リモコン



お風呂から呼び出す

1 押す



押し続けると最長で約15秒間ブザーが鳴ります。(台所リモコン・浴室リモコン両方)

浴室リモコン



お風呂のお湯をあつくる・・・P121



1 押す



2 風呂温度を設定する



3 押す



設定温度より約2℃高くなると消火します。

浴室リモコン



お風呂のお湯をぬるくする・・・P121



1 押す



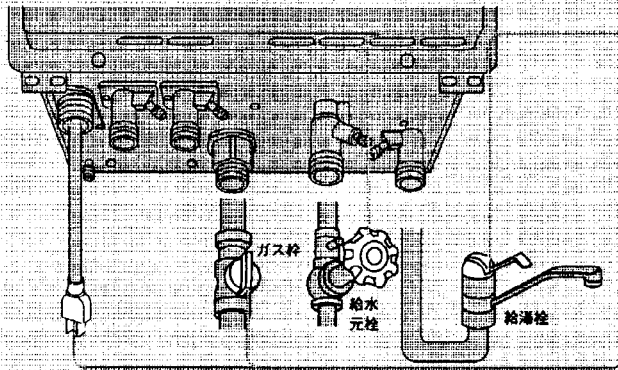
2 押す



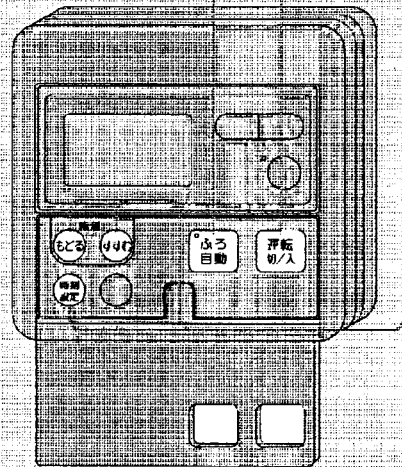
約10Lの水を足すと止まります。

初めてお使いになるとき

本体

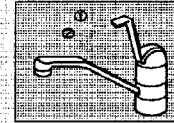
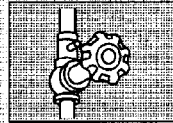


台所リモコン



※混合水栓のレバーを上げた状態が、給湯栓「開」の場合で説明してあります。

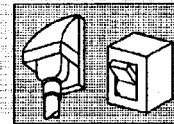
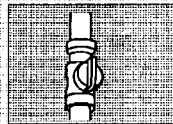
1 ■ 水の出ることを確かめる



給水元栓
給湯栓を開ける

①開けて水を出し、
②閉める。

2 ■ ガスの開栓と通電を確認する



ガス栓を開け
電源プラグを差し込む
または、ブレーカを
「入」にする

3 ■ お風呂の湯が出ることを確かめる(ホンプに水を入れるため)



運転スイッチ、ふろ
自動スイッチを押す
①浴そとに湯が出ることを確かめ、
②再度ふろ自動スイッチを押し、
湯を止める。

4 ■ 現在時刻を合わせる



押す

「午前 0:00」が点滅。

午前 0:00



時刻を合わせる

例 午後 2時10分に合わせる。

午後 2:10



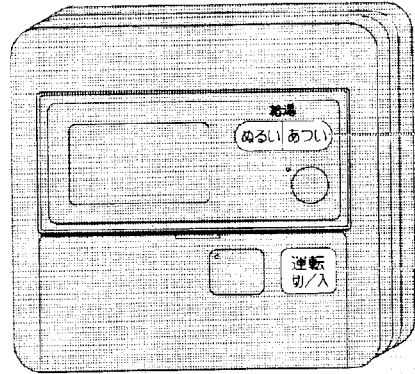
押す

「●」が点滅。

午後 2:10!

お知らせ ●もどる●戻す スイッチは、1回押すごとに1分ずつ変わり、押し続けると10分ずつ変わります。

お湯の出しかた (台所・洗面所)



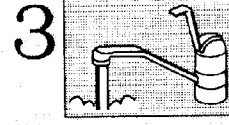
台所リモコン



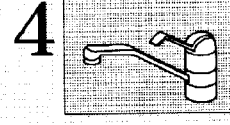
押す
(画面が表示していることを確かめる。)



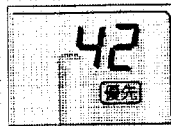
温度を設定する
●約38℃～47℃の間と約60℃で設定できます。



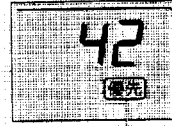
給湯栓を開ける
●「」が点灯。



給湯栓を閉める
●「」が消灯。



前回の給湯温度

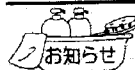


優先表示
(下記参照)

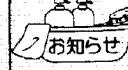


給湯燃焼表示

■ 2回目以降は
—前回と同じ温度の湯が出ます。



- お湯はり中、給湯すると お風呂と同じ温度の湯がでます。
- 給湯栓を絞らずぎると 熱いお湯が出たり、消火することがあります。
- 給湯温度は目安です。
- リモコンの運転スイッチ「切」の状態でも約8Wの電力を消費しています。

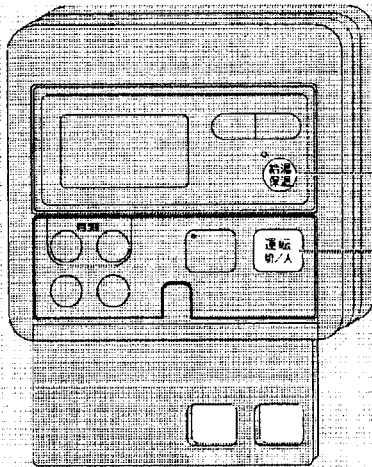


優先について

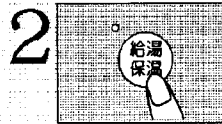
- 優先表示(ランプ)の出ている方のリモコンのみ給湯温度を設定できます。
- 優先表示(ランプ)が消えているときは—浴室リモコンの浴室優先スイッチを押す。
- 浴室優先スイッチは—押すごとに「優先」が台所リモコンと浴室リモコンへ交互に移動します。

給湯保温運転のしかた

設定温度のお湯が遠く出るように、給湯使用後、約1時間
機器内のお湯を保温する機能です。

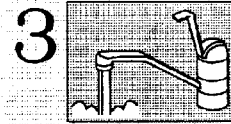


1 押す
(画面が表示していることを確かめる。)
※18ページに従って給湯温度を設定しておいてください。

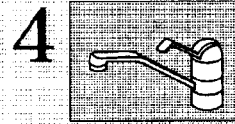



2 押す
●ランプ「給湯保温」が点灯し、機器内のお湯を暖めはじめます。

●機器内のお湯が暖まると「給湯保温中」が点灯。



3 給湯栓を開ける
●「」が点灯。



4 給湯栓を閉める
●「」が消灯。
●「給湯保温中」が点灯。

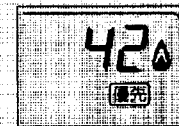


給湯保温表示



給湯保温中表示

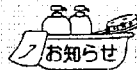
●約1時間機器内のお湯を保温します。



給湯温度表示



給湯保温中表示



給湯保温運転について

- 給湯を約1時間使用しないと
⇒給湯保温運転は待機状態になります。(画面表示の「給湯保温中」が「給湯保温」に変わります。)
- 再度給湯を使用すると ⇒さらに約1時間給湯保温運転を続けます。
- 給湯保温運転中、機器内のお湯の温度が下がると ⇒点火して機器内のお湯を保温します。
- 給湯栓を開いても、機器から給湯栓までの水が出るまでお湯にはなりません。
- 給湯栓やシャワーから少量の水が漏れて機器内のお湯が保温できないときは
⇒給湯保温運転は待機状態になります。(画面表示の「給湯保温中」が「給湯保温」に変わります。)
- 給湯保温スイッチ「入・切」を連続して操作すると
⇒給湯側の水抜き栓から一瞬、水が漏れたり、最初に熱いお湯が出る場合があります。

給湯を長時間使用しないとき

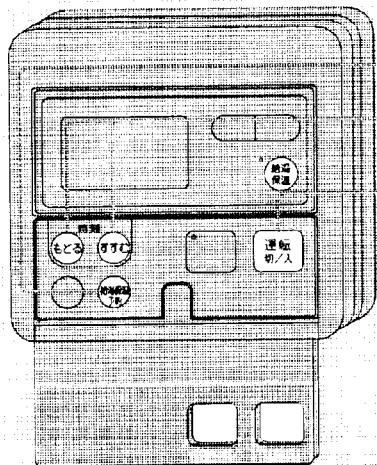
- ⇒再度 (給湯) を押す。給湯保温運転は停止します。
(運転スイッチを「切」にしても停止します。)

給湯栓を用いると

- ⇒約1時間機器内のお湯を保温します。

給湯保温予約のしかた

予約時刻に給湯保温運転ができる状態にする機能です。
 翌朝などすぐお湯を使いたいとき便利です。



1



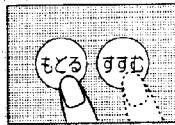
押す
 (画面が表示していることを確かめる。)

2



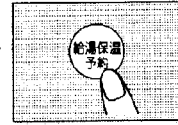
押す
 「午前 0:00」と「予約」が点滅。

3



予約時刻を合わせる
 ●押すごとに10分ずつ変わり、押し続けると1時間ずつ変わります。

4



押す
 ●予約時刻が記憶され、約2秒後、現在時刻に戻ります。

5

予約時刻に、給湯保温運転になります。
(※予約時刻は「予約」ボタンを押すと消えます。)

準備：現在時刻を設定しておいてください。(※10分単位です。)



点滅



例 午前 7時10分に合わせる。



点灯



給湯保温中表示



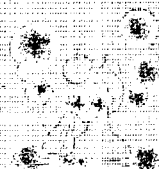
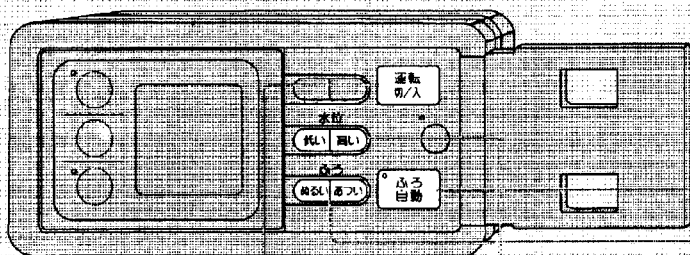
- 予約運転設定中でも、給湯を使用できます。
- 予約時刻の約7分前から、5分間隔で点火して機器内のお湯を暖めはじめます。(画面表示は「給湯保温 予約」が点灯)
- 給湯保温予約中に「給湯保温」を押しても受けつけません。
- 給湯保温運転する場合、一日「給湯切/入」を押して解除してください。

- 2回目以降、予約時刻が前回と同じ場合
 →手順3の操作は必要ありません。

- 取り消すとき
 →再度「給湯保温予約」を押す。

- 給湯保温予約中は、運転スイッチを「切」にしても予約は働きます。

お湯はりのしかた



浴室リモコン

準備：①お風呂の排水栓を閉じ、
の浴そうのふたをしてお
いてください。

1



押す

(画面が表示していること
を確認する。)

2



水位を設定する

● 循環口から高さ約14~40
cmの間で設定できます。

3



温度を設定する

● 約36℃~50℃の間で
設定できます。

4



押す

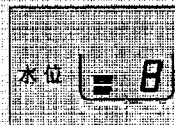
● ランプが点灯。
● 入浴可能な状態になる
とブザーでお知らせし
ます。
(「保温」が点灯)

■ 沸かし直し (浴そうに残り湯がある時)

⇒ 同じ手順で設定した水位・湯温に沸き上げます。
(お湯はりの水位に多少のばらつきがでます。)

■ 台所リモコンでもお湯はりできます

⇒ 台所リモコンの「ふろ自動」を押す。(前回設定の水位、湯温になります。)



水位表示



ふろ温度表示

■ 設定した水位・湯温になると

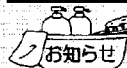
⇒ 自動的に消火し、その後4時間保温と
足し湯を続けます。

■ 途中で止めるとき

⇒ 再度「ふろ自動」を押す。
(ランプ、「保温」が消灯)

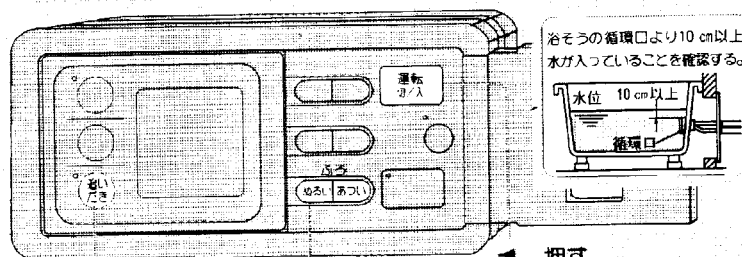


- 湯かげん調節は「湯かげん」を参照してください。
- お湯はり中は「リモコンの優先ランプ(表示)は消えています。
- 寒い浴そうのとき ⇒ 水位を高くするとあふれることがあります。浴そうの形により水位は多少変わります。
- 湯温は目安です。

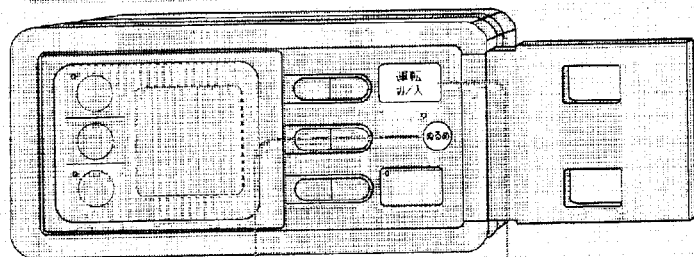


- 給湯中にふろ自動スイッチを押すと
⇒ お湯はりは待機します。給湯栓を開けると、お湯はりを開始します。
- お湯はり中に給湯栓を開けると
⇒ お湯はりは待機します。
- 給湯温度はふろ温度と同じになります。
- 保温中は約10分に1回湯温検知を行ないます。

湯かげん調節のしかた

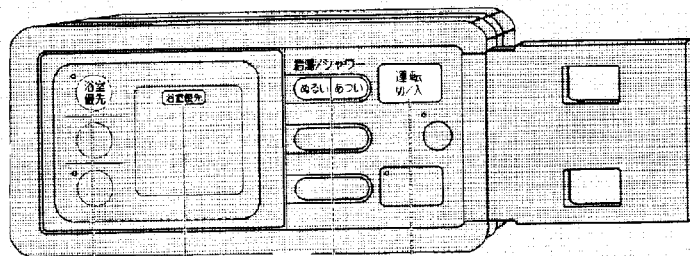


- 1 押す
(画面が表示していることを確かめる。)
- 2 <温度を設定したい場合>
温度を設定する
- 3 押す (ランプ点灯)
=設定温度より約2度高くなると自動的に消火します。
■途中で止めるとき →もう一度 (湯いだし) を押す。



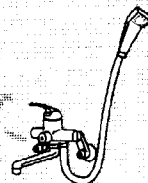
- 1 押す
(画面が表示していることを確かめる。)
 - 2 押す (ランプ点灯)
=約10L水を足し、一旦燃焼して止まります。
(一旦燃焼するのは、機器内の湯温を保つためです。)
- 途中で止めるとき →もう一度 (湯いだし) を押す。
(一旦燃焼して止まります。)

シャワーの使いかた



- 1 押す
(画面が表示していることを確かめる。)
- 2 押す
(ランプ・浴室優先 点灯)
- 3 温度を設定する

- 4 給湯栓を開ける



お知らせ 優先について

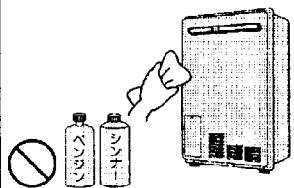
優先ランプ(表示)のついている方のリモコンのみ、給湯/シャワー温度を設定できます。

- 優先ランプ(表示)が消えているときは
→浴室リモコンの浴室優先スイッチを押す。
- 浴室優先スイッチは
→押すごとに「優先」が台所リモコンと浴室リモコンへ交互に移動します。

日常の点検とお手入れ

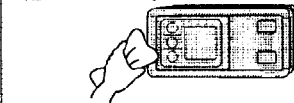
「点検・お手入れ」は、必ず給水元栓とガス栓を閉め、電源プラグを抜いて機器が冷えてから行なってください。次の要領で定期的に行なってください。

布または、スポンジに台所用洗剤をつけてふきとる。



【お願い】ベンジン・シンナーなどは使用しない！

水をつけた布をかたく絞り、軽くふきとる。



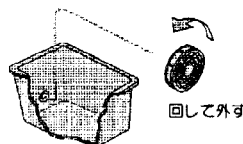
【お願い】ベンジン・シンナー・洗剤などは使用しない！

浴そう・洗面台はこまめに掃除してください。湯あかが残っていると銅イオンと化合して青く変色することがあります。

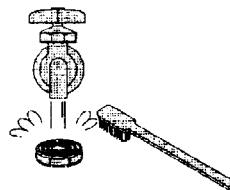
ゴミや湯あかなどときそのままにしておく目詰まりを起こし機器の異常の原因となります。

【目詰まりがひどくなると、お湯はりがでさなくなる場合があります。】

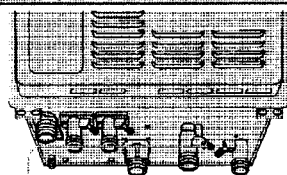
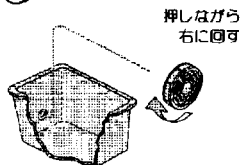
1 浴そうフィルターをはずす



2 歯ブラシなどで洗う



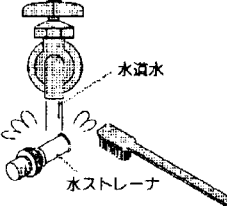
3 もとのように取り付ける



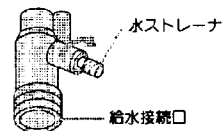
1 給水接続口にある水ストレーナをはずす



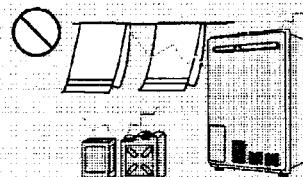
2 歯ブラシなどで洗う



3 もとのように取り付ける



- 機器の異常音は？
- 外観に異常は見られませんか？
- 尚細に燃えやすいものを置いていませんか？



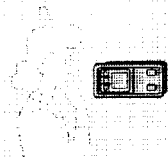
定期点検のおすすめ（有料）

- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。お買い上げの販売店またはもよりのガス会社にご相談ください。
- ガスふろ給湯器が古くなると熱交換器やバーナーにサビやスス、ほこりなどがつまったりします。また取付け場所によりバーナーに「くもが業をはる」ことがあり、ときどきご使用中に異常（異常音、排気に不快な臭い、目にしみるなど）がないか確認してください。異常に気づかれた場合は、使用を中止し、ガス栓を閉めてお買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。

故障かな！？

故障と思う前に次の内容に従ってご確認ください、それでも直らないときや原因のわからないときは、お買い上げの販売店またはガス会社へご連絡ください。

運転(燃焼)しない



- 電源プラグがしっかり差し込まれていますが、ブレーカが「入」になっていますか。
- ガス栓が全開になっていますか。
- 給水元栓が全開になっていますか。
- 断水していませんか。
- 凍結していませんか。(※寒冷地)
- 停電していませんか。
- ガス配管に空気が残っていませんか。
- ※点火操作をくり返す。
- 水ストレーナが詰まっていますか。(※寒冷地)
- リモコンの運転スイッチが「入」になっていますか。

お湯があつくならない

- ガス栓が全開になっていますか。
- 湯と水の量の調節は適切ですか。

低温の湯が出ない

- 給水元栓が全開になっていますか。
- 水ストレーナが詰まっていますか。(※寒冷地)

リモコンの優先表示(ランプ)が点灯しない

- 浴室リモコンの浴室優先スイッチを押し、優先ランプ(表示)の点灯を確認する。(※寒冷地)

● 次のような場合は故障ではありません。

寒い日に排気口から湯気がでる

排気ガスの水分が水蒸気变为るためです。

給湯停止後もファンの回転音がある

再使用時の点火をより早くするため約5分間は回転しています。(最後20秒間は特に大きな回転音があります。)

給湯栓を絞るとお湯が白くなる

水の中の空気が分離して気泡となるためです。

給湯栓を急に閉めるとゴツンと音がある


水が急にとまるために発生する音で異常ではありません。

お湯はりしたとき設定した水位にならない

浴そうに残り湯があるためです。(※寒冷地)

お湯はり時、給湯・追いだし燃焼表示がつかんだり消えたりする

浴そうの残り湯の量を判定するためです。

給湯保温運転中、ときどき点火する(「」が点灯)

機器内のお湯を保温するためです。(※寒冷地)

給湯栓を開いたとき、一時的に湯量が少ないときがある

お湯の湯度変化を小さくするために自動的に出湯量を調節しています。

給湯栓を開いてもすぐにお湯が出ない

機器から給湯栓まで距離があるため、お湯が出るまで少し時間がかかります。

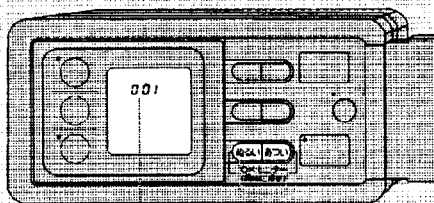
異常時には安全装置が働きます

- | | | |
|-----------------------|-------|---------------|
| 1. バーナーの炎が消えた場合 | | 立消え安全装置 |
| 2. 機器の温度が異常に上昇した場合 | | 過熱防止装置 |
| 3. 電気回路に漏電が生じた場合 | | 漏電安全装置 |
| 4. 給水されていないのに燃焼している場合 | | 給湯空だき(残火)安全装置 |
| 5. 過電流が流れた場合 | | 電流ヒューズ |
| 6. 浴そうに水がないのに燃焼している場合 | | ふろ空だき防止装置 |
| 7. 機器内の水圧が異常に上昇した場合 | | 過圧防止安全装置 |

上記1～6の安全装置が働いた場合

運転スイッチを「切」にし、ガス栓・給水元栓を閉め、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。

故障かな！?



エラーコード OKモニタースイッチ
(同時に約2秒間押す)

OKモニターについて
不具合が生じたとき、その原因をエラーコードでお知らせします。
OKモニタースイッチを2つ同時に約2秒以上押すと、画面表示部に過去3回までのエラーコードを呼び出せます。

下記のエラーコードの表示に応じた処置を行なってください。それでも同じ表示が出る場合、お買い上げの販売店またはガス会社へご連絡ください。

表示	原因	処置方法
001	給湯を連続90分以上運転したため。	給湯栓を「閉」にして再度「開」にしてください。
002	ふろの沸き上げを連続90分以上運転したため。	追いだしスイッチまたはふろ自動スイッチを「切」にして、栓をしっかり閉めて再操作してください。
111	給湯側の点火エラーが生じたため。	ガス栓が全開であることを確認後、給湯栓を「閉」にして再度「開」にしてください。
721	給湯側の回路に異常がおきたため。	
112	ふろ側の点火エラーが生じたため。	ガス栓が全開であることを確認後、追いだしスイッチ(またはふろ自動スイッチ)を押しなおしてください。
722	ふろ側の回路に異常がおきたため。	
632	浴そうの循環口より約10cm以上水が入っていないため。	浴そうの循環口より約10cm以上水または湯を入れ、追いだしスイッチを「切」にし、再度「入」にしてください。
	お湯はり時、お風呂の浴そうの栓をしていないため。	ふろ自動スイッチを「切」にし、排水栓をしっかり閉め、再度「入」にしてください。
000	停電したため。	時刻を設定しなおしてください。
101	機器の燃焼に異常がおきたため。	お買い上げの販売店またはもよりのガス会社に連絡してください。
991	機器の燃焼に異常がおきたため。	ガス栓・給水元栓を閉め、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社に連絡してください。

上記以外の表示が出る場合は、運転スイッチをいったん「切」にして再操作してください。

凍結予防について

ガス栓

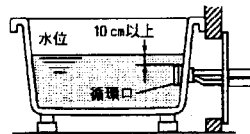
- 運転スイッチの「入・切」に関係なく、凍結予防ヒーターが入ります。



絶対に電源プラグを抜いたり、ブレーカを「切」にしないでください。

ふろ側

- サーモスタットの働きで、ポンプを動かし凍結を予防します。

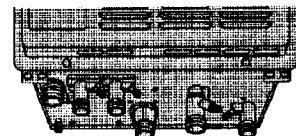


水位が循環口より10cm以上、上にあることを確認する。

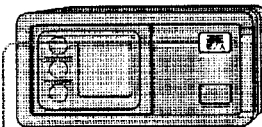
- 凍結予防としてポンプを動作させますので、寒冷時は浴そうに必ず水を張った状態にしてください。

※配管・バルブの凍結予防はできません。

ガス栓



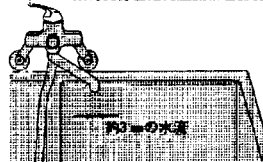
1 ガス栓を閉める



2 運転スイッチを切る

3 給湯栓を開け、水を出しつづける

※約30分後に再度流量を確認する。



※電源プラグを抜かないでください。(凍結予防ヒーターによる自動保温も行なっています。)
※配管・バルブの凍結予防はできません。

ふろ側

左記ふろ側の説明と同じです。

凍結予防について

給湯機・ふろ用

- 1 排水する
- 2 運転スイッチを切る
- 3 ガス栓を閉める
- 4 給水元栓を閉める
- 5 水抜き栓を開ける (2カ所)
- 6 給湯栓を開ける
- 7 床面まで下げる
- 8 運転スイッチを「入」にする
- 9 追いだきスイッチを押す
- 10 約3分後 水抜き栓を開ける (3カ所)
- 11 電源プラグを抜く

※配管・バルブの凍結予防はできません。
 ※水抜き栓を開ける際、水が出てくるため丁がぬれる恐れがあります。

水抜き栓

- 1 水抜き栓を閉める
- 2 給水元栓を全開にする
- 3 給湯栓を開け、水を出し、閉める
- 4 ガス栓を全開にする
- 5 電源プラグを差し込む またはブレーカを「入」にする
- 6 運転スイッチを押す
- 7 ふろ自動スイッチを押し、湯を出す。再度ふろ自動スイッチを押し、湯を止める。

※以下の手順は「初めてお使いになる時」に従ってお使いください。

ガス栓

- 1 ガス栓を閉める
- 2 給水元栓を閉める
- 3 運転スイッチを切る
- 4 給湯栓を開ける
- 5 ときどき給水元栓を開け 水が出ることを確認する

お願い

- 凍結したまま使わないでください。
- 凍結による修理は有料です。

仕様

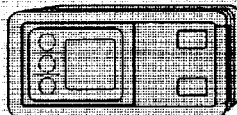
品 種	32-750型	32-751型	32-752型	32-753型	32-754型	32-755型
設 置 形 態	屋外設置形	PS標準設置形	壁内設置形	前方球気延長形	PLコーフ設置形	後方球気延長形
型 式 名	都市ガス13A	GJ-A2414-B	GJ-A24D4-B	CJ-A24C4-B	GJ-A24A4-B	CJ-A24B4-B
	LPGガス用	GJ-A24T4	GJ-A24D4	GJ-A24C4	GJ-A24A4	GJ-A24B4
外 形 寸 法 (mm)	高さ 612×幅 480×奥行 200					
質 量 (kg)	35					
出湯能力 (L/min)	水温+25℃上昇 [P4]					
(最大) (水圧=100kPa)	15					
(最大) (水圧=100kPa)	水温+40℃上昇					
消費電力	150/175					
	凍結予防ヒーター作動時 約96					
(W) (60Hz/60Hz)	約8 (待機時: リモコンスイッチ「切」で運転していない状態)					
点 火 方 式	連続放電点火方式					
熱 交 換 器	方 式 2缶2水路					
	材 質 ぶろま: 銅製・溢流器: 銅製					
水 圧 (kPa)	最低作動水圧: 15 (0.15) 使用水圧: 100 (1.0) 以上					
最低作動水量 (L/分)	2.8					
出 湯 能 力 (溢 流 器)	24号~2.5号					
操 作 方 法	台所リモコン、浴室リモコンによるリモコン操作					
溢 流 器 能 力 切 換 え	無段階					
ガ ス	都市ガス用: 20A (R3/4) LPGガス用: 15A (R1/2)					
給 水	20A (R3/4)					
接 続 電 線	20A (R3/4)					
電 気 規 格	AC100V・50/60Hz (電源コード 2m付: 32-750型のみ)					
ふろ湯びき用	行き・戻り 15A (R1/2)					
安 全 装 置	立消え安全装置・過熱防止装置・漏電安全装置・給湯空だき(残火)安全装置 電流ヒューズ・ふろ空だき防止装置・過圧防止安全装置					
凍 結 予 防 装 置	凍結予防ヒーター (給湯)、ポンプ循環 (ふろ)					
付 属 品	32-750~755型 台所リモコン(取付ねじセット付) 浴室リモコン(取付ねじセット付) Xガス端子(3コ) Y端子(7コ) ふろ循環機手(一式) 32-750型 M5木ねじ カールブラブ フレキ管(一式) 給湯プッシュ(一式) 32-751~755型 M5ねじ 32-752~755型 排水トップ(一式)					
別 売 品	2心ケーブル : (4)38-132型 増設リモコン : (4)49-287型 排気カバ : (4)36-653型 配管カバ セット : (4)36-658型 循環アダプター : (4)36-/31~734-/36型 浴室台セット : (4)49-058型 厚壁用スリーブ : (4)36-050型					
ベ タ ー リ ビ ン グ	行					
ガ ス 種 類	都市ガス13A用			LPGガス用		
最大ガス消費量 (kW(kcal/h))	給 湯	62.3 (45 000)		52.5 (3.75 kg/h)		
	追いだし	14.0 (12 000)		14.0 (1.00 kg/h)		
	同時使用	59.3 (51 000)		59.5 (4.25 kg/h)		
最大ガス消費量 (m ³ /h)	給 湯	4.31		3.75 kg/h		
	追いだし	1.15		1.00 kg/h		
	同時使用	4.88		4.25 kg/h		

●機器本体より口種補修工事(アース)が必要です。

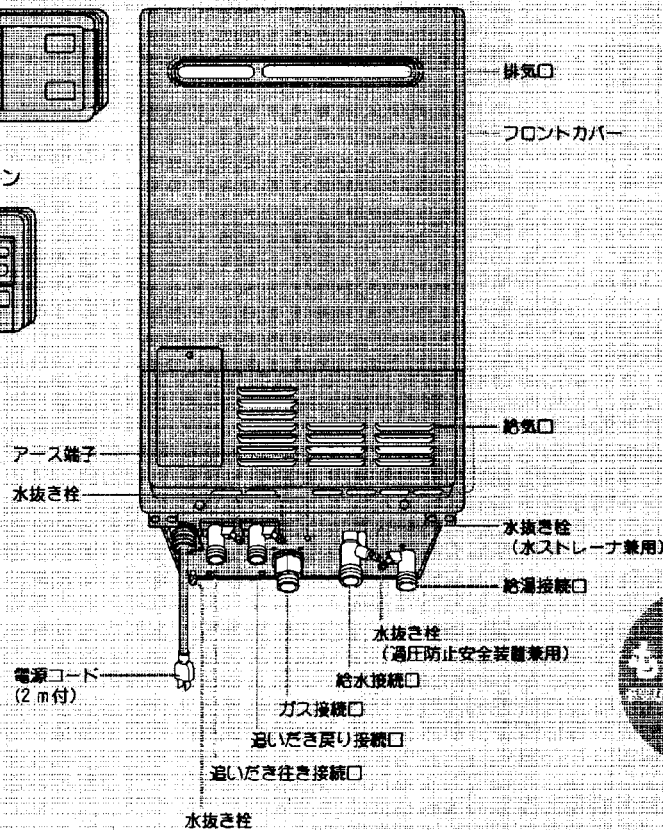
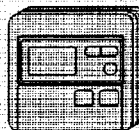
●出湯能力の〔 〕内は、混合水後で湯と水を混合した計算値です。

各部のなまえ 本体

浴室リモコン

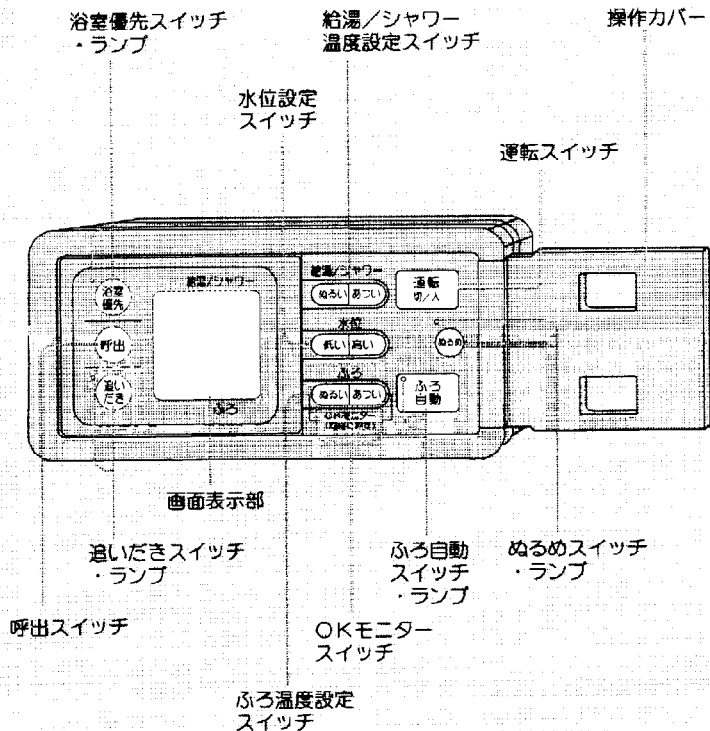


台所リモコン



各部のなまえ 浴室リモコン

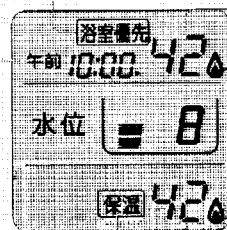
画面表示部



優先表示
表示中、給湯の温度設定
ができます。

現在時刻表示
現在時刻を表示。

エラーコード表示
機器に不具合が生じた
ときエラーコードに変
わります。



給湯/シャワー温度
給湯/シャワーの設定温度を表示。

給湯燃焼表示
給湯燃焼中、お湯はり中に表示。

水位設定表示
設定した水位を表示。

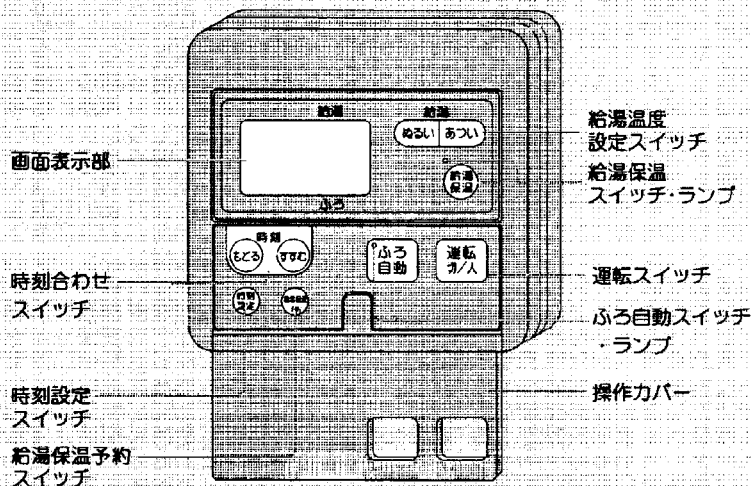
追いだし燃焼表示
ふろを洗がしている
ときに表示。

風呂温度表示
風呂の設定温度を表示。

保温表示
保温をしている
とき表示。

- 上記画面表示は、説明のため全部表示したものです。
- 「給湯/シャワー温度」「風呂温度」の数値は目安です。

各部のなまえ 台所リモコン



- 上記画面表示は、説明のため全部表示したものです。
- 「給湯温度」「ふろ温度」の数値は目安です。

アフターサービスについて

アフターサービスのお申し込み

- ①「故障かな？」の項を見てもう一度ご確認ください。
 - ②確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないで買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。なお、ご連絡いただくときは次のことをお知らせください。
- 品番：32-750
- (N 32-750 J)
- 大阪ガス株式会社 03
- ①品 名……ガスふろ給湯器
 - ②品 番……機体本体の正面左下部に貼付してあります。
 - ③現 象……(エラーコードなど、できるだけ詳しく)
 - ④お客様名・住所・電話番号・道順

転居される場合

- ガスの種類の異なる地域へ転居される場合には、都県の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。ただし、ガスの種類・電気の周波数によっては調整できない場合もあります。
- 転居・移設の際は、近隣の家に迷惑にならない場所に設置してください。騒音が気になったり、漏風で結露が枯れたりします。

保証・修理について

- 保証期間中には…保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。保証書を紛失されますと、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理について
お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。この製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打切後10年です。ただし、最低保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料で修理いたします。